

福地北部小学校



生き生きと学び合う福北っ子の育成

校訓「強く 明るく 美しく」

強く・・・粘り強くがんばる子 明るく・・・素直で思いやりのある子 美しく・・・礼儀正しく協力する子

粘り強くがんばる子どもを育成する

- 1 学び合える学級集団づくり
 - ・学習規律の定着 例)「うめういす」 声のもののさし等
 - ・互いに認め合う場の設定
- 2 学び合いが深まる授業づくり
 - ・指導方法や教材教具の工夫 例)「発問」の吟味
 - ・言語活動の充実
 - ・地域素材や新聞、図書館の活用
防災学習(6年)、町探検(2年)、福祉体験(4年)
- 3 聴く力を育む「聴くトレ」の実践
 - ・朝の学習や集会での実践



素直で思いやりのある子どもを育成する

- 1 体験から学ぶ活動
 - 俳句教室(全校)、田植え・稲刈り(5年)、緑育学習(3年)
- 2 みんなで「いいところ見つけ」(朝の会・帰りの会、学級通信等)
- 3 校庭の自然を生かした活動
 - ・3連水車 どんぐり山 福北の森
 - ・学年の実なる木
1年:サクランボ 2年:ミカン、ビワ 3年:スモモ、イチジク
4年:カキ 5年:クリ、ブドウ 6年:モモ
- 4 異学年集団での活動
 - ・縦割りの活動の充実、ペア学年との交流
 - 毎日の清掃活動、福北の森運動会、全校レクリエーション



礼儀正しく協力する子どもを育成する

- 1 挨拶運動(アイコンタクトと会釈)
- 2 基本的生活習慣の定着
 - ・「早寝 早起き 朝ごはん」の励行
- 3 地域と連携・協働した活動
 - ・ASOBIN(旧おやじの会)やコミュニティのイベントへの参加
 - ・図書館ボランティアの活動
 - ・授業やクラブ活動における町の先生の活用
- 4 道徳教育・人権教育の充実
 - ・「いのち」の授業実践
 - ・学級別人権目標の設定と思いやり集会
 - ・人権週間での取組

